

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	補足説明
133		4-2 看護業務支援	熱計表	追加した観察項目が数値データの時のグラフ化機能	追加した観察項目が数値データの時、グラフ化し、温度板上に表現できるか。
134			看護業務支援	看護師の指示受け機能	看護師のオーダー指示受け機能はあるか。
135			看護業務支援	看護診断の立案機能	看護診断の立案が可能か。
136			看護業務支援	固定チームナーシングへの対応	固定チームナーシングへ対応しているか。
137			看護業務支援	実施入力へのPDAの使用	実施入力にPDAが使えるか。
138			看護業務支援	電子カルテとのシームレスな統合	看護記録と医師診療録は一本化されているか。
139			看護業務支援	引継ぎ支援機能	2交代制、3交代制時の、引継ぎ支援機能
140			看護業務支援	複数患者、時系列の作業把握が可能な看護ワークシート	複数患者、時系列の作業把握が可能な看護ワークシートが実装されているか。
141			看護業務支援	未実施オーダー確認機能	未実施オーダー確認機能は実装されているか。
142	5 システム	5-1 セキュリティ	CSV 出力	ファイル出力時のアクセス管理は行われているか。	
143			アクセスログ	少なくとも機能単位のアクセスログはあるか。 参照のみのアクセスログはあるか。	
144			オーダー単体のアクセス制御	オーダー種毎の制御ではなく、薬剤・検査等、オーダー単体でのオーダー許可制御ができるか。	研修医のオーダー許可範囲、予診看護師のオーダー許可範囲の制御に必要。
145			改ざん防止	DB サーバ内データに対する改ざん防止、検出対策は十分か？	DB 自体へのアクセス制御の他に、ハッシュ値、デジタルサイン等
146			確定時の個人認証	最終確定時に、個人認証が可能か。	指紋データ入りICカードと指紋読み取り機能付きマウスの利用等。

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	補足説明
147			感染症情報のアクセス管理	感染症情報等、プライバシーレベルの高い情報 に対してのアクセス制御が可能か。	個人情報保護の観点からもプライバシーレベルの 高い情報は別管理が必要。
148			同一カルテの複数オペレータ による同時参照	同一患者のカルテが、複数のオペレータにより 同時に参照できるか。	
149			なりすまし対策	指紋データ等バイオ情報を用いた個人識別が 可能か。	指紋データの I C カードによる管理等。
150			バイオメトリックス対応	バイオメトリックス対応の範囲は。	虹彩、確定時の認証、等。
151			パスワードの有効期間	パスワードの定期的変更、同一パスワードの使 用禁止等。	
152			マルチオペレータログイン	同一オペレータの複数端末の同時利用は可能 か。	
153			マルチオペレータログイン	同一端末での複数オペレータの同時ログイン は禁止しているか。	
154		5-2 シ ステム 可用性	DB サーバの F T 性	D B サーバの FT 性は確立されているか。	
155			クライアント側アプリ、テー ブルの配信方法	クライアント側アプリ、テーブルの配信方法は 確立しているか。	
156			クライアントで入力中のデー タの保護	クライアントがダウンした時の、入力中のデー タのリカバリーはどこまで可能か。	全て再入力、入力データの自動復元、等。
157			システムの時刻同期	複数サーバ間、クライアント間でのシステム時 刻の同期は取れているか。	

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	補足説明
158			システム標準時刻	システムの時刻を標準時刻に合わせ機構はあるか。	
159			データ量増大への対応	データ量増大時の円滑対応は可能か。	
160			入力ロックの範囲	DB更新排他制御の範囲は、少なくともオーダ種単位で可能か。	患者単位、オーダ種単位、オーダ単位、トランザクション単位、等
161			ネットワークダウン時のデータ提供サービス	ネットワークダウン時の患者データ提供方法はあるか。	
162			レスポンス向上への対応	レスポンスが低下した時の円滑対応は可能か。	
163		5-3 FEP 辞書	FEP の個人辞書の端末独立化	FEP の個人辞書を、端末が変わっても自分のものが使用できるか。	
164		5-4 CRP サポート	CRP	業務フロー図	パッケージシステムが想定している業務フロー図が準備されているか。
165			CRP 実施環境の準備	本開発着手前に、数ヶ月間の CRP を実施できる環境を構築できるか。	
166			標準機能説明資料	標準版の各機能の説明資料があるか（操作説明書ではない）。	
167		5-5 システム 継続性	電子カルテ事業をいつまで続けられるか	取り組み姿勢、過去の実績、事業体の人数は十分か。	
168			パッケージバージョンアップの適用方法	カスタマイズ部分の管理方法	

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	補足説明
169			メンテナンス拠点	ファーストコールから 30 分以内でエンジニアが到着できるか。	
170			ユーザ組織	ユーザの要望を吸い上げる公式ルートがあるか。	

表4 電子カルテシステムパッケージの機能実装実態調査結果

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	F1	F2	N	SB	SS	T
1	1 オーダエントリ	1-1 オーダエントリ	DO が可能な範囲の制御	前回のみのみ、処方のみ、任意、等	?	○	○	△	○	○
2			DO 時のコピー範囲の制御	保険のコピーは不要等	?	○	○	×	?	○
3			オーダ電子化の範囲	フルオーダか。	○	○	○	×	○	○
4			オフセット付きマルチオーダセット	基点日からの展開スケジュールを含んだマルチオーダセットが組めるか。	?	○	○	○	×	○
5			外来でのレジメン	外来でのレジメン（抗がん剤スケジュール注射等）が扱えるか。	×	○	○	○	×	○
6			画面レイアウトの変更管理範囲	オペレータ毎、科毎、不可、等	?	○	○	○	○	△
7			画面レイアウトをパラメトリックに変更可能か	プログラム修正無しに画面レイアウトを変更できるか。	?	○	○	○	○	△
8			患者選択後の初期画面の選択	患者選択後の初期画面の選択	?	?	×	○	×	△
9			緊急検査室へのオーダ	緊急検査室へのオーダの独立化、結果判明時の医師への注意喚起が可能か。	?	?	○	○	○	○
10			警告を押しての医師のオーダ理由入力	薬剤関係のシステムの警告を押して医師がオーダする時の理由を入力できるか。また部門側がその理由を見ることができるか。	?	?	○	?	×	×
11			最終登録後の動作	最終登録後、次の患者/継続が選べるか。	○	○	○	○	○	△
12			処置・注射実施場所	処置・注射の実施場所を指定できるか。	?	○	○	×	○	○
13			処方オーダ	最大予薬日数を超えた時、長期理由の入力を必須とできるか。	?	?	○	×	○	△

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	F1	F2	N	SB	SS	T
14			中座機能	電子カルテDBに正式書き込みをすることなく、オーダ・カルテ記載を一旦中断し、後ほど再開できるか。	×	×	×	×	○	△
15			注射のカレンダー表示	注射オーダをカレンダー形式で行えるか。伝票形式との互換性は確保出来ているか。	△	△	○	△	△	○
16			入院・外来の機能切り替えの円滑さ	入院・外来の機能切り替えを円滑に行えるか。	○	○	○	○	○	○
17			入院中の外来オーダ	入院中に、外来通院時の未来オーダを出せるか	○	○	○	○	○	○
18			入力の締切り時刻制御	部門運用の都合を反映した入力締切り時刻の制御が可能か。	?	○	○	○	○	○
19			病棟常備の麻薬使用時のフロー	病棟常備の麻薬使用時のフローは確立しているか	?	○	○	○	?	○
20			頻用メニュー	頻用メニューの管理範囲	?	○	○	○	○	○
21			部門取り込み後のロック・アンロック制御	部門に取り込まれたオーダに対する、オーダ側の修正・削除のロック。修正等必要時のアンロック機能はあるか。	?	○	○	×	○	○
22			保険選択	複数保険の中から正確な保険選択ができるか。診療の任意の段階で保険指定できるか。本日診療全体、または、プログレスノート毎に保険を指定できるか。	?	○	○	×	○	○
23			保険変更	保険変更を遡ってできるか。医事との連動	?	△	×	×	△	×

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	F1	F2	N	SB	SS	T
				方法は。						
24			薬剤コンテンツのメンテナンス機能	外部薬剤情報コンテンツをローディングできるか。	△	△	○	△	○	○
25			予診室での看護師のオーダー入力	予診室で看護師がオーダー入力する場合、オーダー可能な範囲を制限できるか。	?	○	?	×	×	○
26			リハビリの予約	リハビリ部門が取った治療用予約は、H I S 側の患者診察予約等と一体化できるか。	×	×	△	?	×	△
27		1-2 医事連携	DPC 対応実績	DPC 適応時に医事システムと円滑な機能分担が可能か。	○	○	○	×	○	○
28			外来基本表の出力	外来基本表の出力は可能か。	?	○	○	○	○	×
29			接続実績相手メーカーの多様性	医事システムと円滑な接続が可能か。	?	○	○	○	○	△
30		1-3 退院指示	退院日以降の未実施オーダー	退院日が確定した時、退院日以降に未実施オーダーがあった時、自動抽出、自動削除、外来オーダーへの振替、等が可能か。	○	○	○	△	○	○
31	2 診療録記載	2-01 問診表	問診表	外来予診サポート用問診表入力	△	△	○	○	?	○
32			問診表	問診表データのプログレスノートへの出力	○	○	○	○	○	○
33		2-02 テンプレート	テンプレート修正時の過去データの安定表示	テンプレートを修正した場合でも、そのテンプレートを用いた過去データは安定して表示できるか。	?	○	○	○	△	○
34			テンプレートデータの患者プロフィールへの出力	テンプレート類で入力したデータを患者プロフィールに反映できるか。	?	△	×	×	△	○

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	F1	F2	N	SB	SS	T
35			テンプレート表現での過去歴表示	テンプレート表現に戻して入力データが見えるか。	○	○	○	○	○	○
36			入力情報の平文出力機能	テンプレート形式で入力したデータをプログレスノートに平文として出力する事ができるか。	×	○	○	△	○	○
37		2-03 患者 プロフィール	かかりつけ医、紹介元の記録	かかりつけ医(複数あり)、かかりつけ機関(複数あり)が記録できるか。	?	?	?	×	○	○
38			家族歴の入力	家族歴は入力可能か。	○	○	○	×	○	×
39			紹介患者の管理	紹介患者である旨、紹介元を登録し、画面上部の患者ステータス表示ブロックに「紹」の文字等を出せるか。	?	?	?	×	○	○
40			情報項目の可変性	プロフィールシート内の情報項目は、ユーザ定義可能か。	×	×	○	×	○	○
41			情報項目の分類	タグ名称とその内容は適切か。	?	△	○	△	○	○
42			フェイスシート	利用頻度の高い患者プロフィール情報はフェイスシートとして別にまとめられているか	?	○	△	×	×	×
43		2-04 過去 歴表示	オーダ種、カルテ記載のみの絞込み表示機能	過去歴を特定オーダ種、カルテ記載情報等に絞り込んで表示できるか。	○	○	○	○	○	△
44			指示歴と実施歴の表現方法	指示歴と実施歴は区別して表現されているか。	△	△	○	○	○	△
45			修正・削除歴の表示	修正・削除歴の有無・内容の表示、畳み込み表示ができるか。	○	○	○	×	○	○

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	F1	F2	N	SB	SS	T
46			重要検査結果、投薬歴の同時表示	重要検査結果と投薬歴の同時表示が可能か。	×	×	×	×	×	○
47			初診時情報へのクイックアクセス	初診時情報へのクイックアクセスが可能か。	?	○	○	△	?	○
48			同一日に受診した複数診療科の内容の連続表示	同一日に複数診療科受診した場合、その日内で受診時刻順に表示されるか。	?	○	○	○	○	○
49			複数患者カルテの同時参照	複数患者のカルテを同時に表示できるか。	×	○	○	×	×	○
50			ブックマーク機能	重要な情報にブックマークを付けられるか。	○	?	○	×	×	△
51			プログレスノート内容の絞込み表示	過去歴をアセスメントだけ、主訴だけ等に絞った表示ができるか	?	×	○	×	○	△
52			ログオン者、入力者の表示	過去歴に、ログオン者、入力者が表示されるか	○	○	○	△	○	○
53		2-05 診療 情報入力 画面	1日複数回のプログレスノート記載時の表現	1日に複数回のプログレスノート（SOAP）とオーダを書いた時の表現方法は幾つかの表現方法がとれるか。	△	△	○	○	○	○
54			SOAP 以外の書式	SOAP で書けない時の、ジェネラル枠はあるか？	○	○	○	○	?	○
55			オーダ画面とプログレスノートの連携	今回オーダした内容と所見情報を同時に表示できるか。	○	○	○	○	○	○
56			オーダと指示伝達の区別	オーダ入力と医療従事者への指示伝達の区別されているか。	?	?	○	○	○	○

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	F1	F2	N	SB	SS	T
57			オーダ内容のプログレスノートへの反映	今回オーダした内容を自動的にプログレスノートの Plan に反映するか別枠表現か。	○	○	○	×	○	○
58			確定画面は分かりやすいか	確定直前の最終確認画面はあるか。確定の用語は、オーダ、所見登録等の画面で統一されているか。	○	○	○	△	×	○
59			過去歴と今回入力情報の同時表示	過去歴を参照しながら今回入力を行うことができるか。	○	○	○	×	○	○
60			修正・削除理由の入力	修正・削除理由を入力できるか。またその入力を必須とする事ができるか。	×	×	○	×	×	×
61			身体所見（システムレビュー）の入力支援ツールはあるか	身体所見（システムレビュー）を入力する際の、専用画面や支援ツールはあるか。	○	○	○	○	○	○
62			新様式のプログレスノート管理機能	新様式のカルテ記載フォームを自由に起こし、そのみを抽出する事ができるか。	○	○	○	△	○	○
63			診療記録のタイプ、診療記録記載者等の明記	チーム医療時に、複数の職種が診療録を記載するため、各記載毎に記録のタイプ（書式）と記載者、職種が明記されるか。	○	○	○	○	×	○
64		2-06 プロ ブレムリ スト	複数プロブレムへの対応	同一日の診療に複数プロブレムが発生した場合、個々のプロブレムに独立したプログレスノートを発行できるか。発生したオーダは、関連するプロブレムに結びつける事ができるか。	×	○	×	○	○	×

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	F1	F2	N	SB	SS	T
65			プロブレムと病名のリンク	プロブレムとして病名を入力した時、病名リストにも反映することができるか。	?	×	×	×	×	○
66			プロブレムリスト	プロブレムの親子関係の記述	×	×	×	×	×	×
67			プロブレムリスト	プロブレムの共有	○	△	○	○	○	×
68			プロブレムリスト	プロブレムのプログレスノート上への反映	△	○	○	○	○	×
69			プロブレムリスト	プロブレムの優先度の表現	×	×	×	×	△	×
70			プロブレムリスト	プロブレム番号の自動発行	△	○	○	○	○	○
71			プロブレムリスト	プロブレム変遷の管理機能	×	△	×	×	○	△
72			プロブレムリスト	プロブレムをキーにしたプログレスノートの検索機能	×	○	○	○	○	×
73		2-07 病名 入力	標準病名外の病名管理機能	標準病名以外の病名を登録した時に、標準病名コード付け等以降の流れをサポートできるか。	×	×	○	×	△	×
74			病名必須機能	オーダエントリー、カルテ記載の確定時に、病名入力を必須とできるか。	○	○	○	×	○	△
75			複数病名への対応	同一診療に複数病名が発生した場合、病名リストに複数の病名を登録することができるか。	?	?	○	○	×	○
76			プログレスノート上への反映	病名がプログレスノート上に表現されるか。	?	○	○	×	○	○
77		2-08 クリ ニカルパ	作業単位での表示、実施入力機能	パスの内容を作業単位で分解表示、実施入力することは可能か。	○	○	○	×	○	○

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	F1	F2	N	SB	SS	T
78		ス	実施済みオーダの表現方法	実施済み、未実施のオーダが区別されているか。	?	○	○	×	○	○
79			実施入力の起動方法	実施入力、展開後のセルから起動可能か。	○	○	○	×	○	○
80			治療開始日のシフト対応	セットオーダ等パスの一部の内容の開始日をシフトした時、セット単位で移動可能か。	?	×	○	×	○	△
81			パス外のオーダ入力	パス外のオーダ入力は通常のオーダエントリー画面が使えるか。	?	○	?	?	○	○
82			バリエーション	バリエーションの管理機能はあるか。	○	○	○	○	○	○
83			フェーズの概念	時間軸に暦日だけでなく、フェーズの概念があるか。	?	?	○	○	?	○
84		2-09 事後入力	実施日時を入力	実施済みデータの過去日付・時刻での入力機能があるか。	?	○	○	×	○	○
85		2-10 研修医対応	研修医の指示内容の管理	指導医が研修医のオーダ内容を管理できるか。	?	×	○	×	△	△
86		2-11 監査	監査	アクセスログ表示	?	○	○	×	△	○
87			監査	印刷ログ	?	?	?	×	×	×
88			監査	診療録監査ログ	?	?	×	×	×	×
89			監査	アクセスログの保護	?	○	○	○	○	○
90			監査	記録内容の信頼出来る印刷出力	?	?	?	△	○	×
91		2-12 画面デザイン	画面デザイン	入力必須項目の定義	×	×	×	×	○	×
92		デザイン	入力必須項目の表現	入力必須項目は、太字等で視覚的に識別で	×	×	○	×	△	△

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	F1	F2	N	SB	SS	T
				きるか。						
93	3 運用 支援	3-1 患者 選択	患者毎にアクセス可能な医師の指定	患者毎にアクセス可能な医師を指定できるか。	×	○	○	×	○	○
94			救急患者一覧	救急患者一覧に、救急→通常外来時の診療科が表示できるか。	?	?	?	△	?	×
95			クリニカルパス適用中の識別	患者一覧表で、クリニカルパス適用中の患者であるかどうか識別できるか。	?	?	?	×	×	○
96			フロアマップに病室と患者名の表示	フロアマップに病室と患者名の表示ができるか。	?	○	○	○	△	△
97		3-2 患者 フロー管 理	患者割振り支援	ブロック受付時の医師への患者割當時や初診・緊急患者の医師への割當時に、各医師の診察進捗状況をまとめて見る事ができるか。	×	○	○	?	?	×
98			処置・検査主体の患者の流れ制御	眼科の様に診察室に入る前に検査を行う部署の患者の流れは表現できるか。	?	×	○	?	×	×
99			患者ステイタス管理機能	外来患者の患者ステイタス管理機能を有する受付患者一覧があるか。	△	○	○	○	○	△
100		3-3 外来 予約	センター予約機能	カルテを開かずに予約センター画面等から予約取得変更を行う機能はあるか。	?	○	?	△	○	○
101			他科依頼用の枠設定	他科依頼用、初診用等の枠設定が可能か。	?	○	○	?	?	○
102			複数項目の一括予約	複数項目の予約を、実施日を考慮しながら同一画面から一括して取ることができるか。	?	○	○	○	○	○

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	F1	F2	N	SB	SS	T
103			予約枠超え入力機能	定員超の枠に予約取得を行う特別な権限設定が可能か。	?	○	○	×	○	○
104		3-4 遵法 支援・警告	アレルギー、薬剤禁忌警告	アレルギー、薬剤禁忌等があった時の医療従事者への警告	○	○	○	○	○	○
105			オーダ間の禁忌チェック	オーダ間の禁忌チェックが可能か。	?	?	?	○	○	○
106			感染症警告	感染症があった時の医療従事者への警告。	○	○	○	○	○	○
107			個人情報の利用拒否の明示	患者が個人情報の利用拒否や第三者への提供拒否を行った時、直ちに利用部門にその旨伝えることができるか。	?	?	○	○	○	△
108			混合診療の禁止	同一日に保険診療と私費診療があった場合警告が出るか。	?	○	?	×	?	×
109			新着オーダの注意喚起	新しいオーダが出された時に、医療従事者に新着オーダがある旨の注意喚起ができるか。	?	?	○	○	○	○
110			代行理由の入力	看護師が医師の代行入力をした場合、代行入力である事や医師に電話で確認した旨のコメントを入力する事ができるか。また入力を必須とできるか。	?	○	?	×	×	×
111			同意書等患者提出書類の管理機能	カルテの保存年数を越える保存期間の必要な書類がある為、患者提出書類の管理ができるか	?	?	○	○	?	○

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	F1	F2	N	SB	SS	T
112			同一日の院内処方・院外処方禁止	同一日に院内処方と院外処方があった場合警告が出るか。	?	○	?	○	○	○
113			保険診療	健康保険、自賠責、私費診療の保険種毎に診療記録を表示できるか。	?	○	○	×	×	×
114			薬剤禁忌警告用マスタ	薬剤禁忌用のマスタは薬剤マスタと共通か。	?	○	○	○	○	○
115		3-5 入院 予約	入院時オーダー等指示のアクティブ化	事前に出された入院時指示を、患者が実際に入院した時点でアクティブ化できるか。	×	○	?	△	○	×
116			入院予約時病名の病名登録画面との連動	入院予約時病名の病名入力とは病名登録画面と連動しているか。	?	○	○	×	○	○
117		3-6 入院 時指示	入院時のオーダーを外来診療時に出せるか	入院時に実施予定のオーダーを外来診療時の入院決定時に出せるか。	?	?	○	○	○	○
118			「ベッドスケジュール」管理機能	時系列で各部屋の病床を管理できる「ベッドスケジュール」画面はあるか。	○	○	○	×	△	○
119		3-7 他部 門との連 携	医師カルテ、看護カルテの表示方法	融合した表現が可能か。並列、入れ子、単独、のどの表示となるか。	?	○	○	○	○	△
120			各部門カルテの表示方法	栄養指導、服薬指導、リハカルテ等は、カルテの一部として表現できるか。	?	?	○	△	○	○
121			簡易部門受付	部門側の簡易受付機能はあるか	○	○	?	○	×	×
122			他科依頼の手段	他科依頼は電子的に行えるか。	?	○	○	○	○	○
123			他職種間との連絡に用いるメモ的機能	他職種間との連絡に用いるメモ的機能と新着メモ表示が可能か。	?	○	○	○	○	○

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	F1	F2	N	SB	SS	T
124		3-8 地域連携	地域への情報提供方法	独立した WEB サーバの設置、そのサーバへのデータ出力、サーバから外部への共通書式での出力は可能か。	?	?	○	○	○	×
125		3-9 情報検索	あいまい検索	「前回おなかが痛かったのは半年くらい前でした」は迅速に検索できるか。	?	×	?	×	○	△
126			あいまい検索	「前回レントゲンを受けたのは半年くらい前でした」は迅速に検索できるか。	?	△	○	△	?	△
127			個人特定情報の隠蔽化	印刷出力時等、患者情報を外部に出す時、個人を特定する情報の隠蔽化/非隠蔽化を選択することができるか。	?	?	?	×	×	×
128			全文検索	カルテ内容の全文検索が可能か。	?	×	△	×	○	△
129			バッチ簡易検索機能	蓄積された診療情報の簡易的な条件検索機能はあるか。	?	○	○	△	○	△
130	4 看護支援	4-1 熱計表	熱計表	観察項目に設定した項目値（検査結果）のDBからの自動引用機能	×	×	?	×	×	○
131			熱計表	観察項目の自由設定	○	○	?	○	○	○
132			熱計表	時間軸の倍率変更	○	○	○	○	?	○
133			熱計表	追加した観察項目が数値データの時のグラフ化機能	×	×	?	×	○	○
134		4-2 看護業務支援	看護業務支援	看護師の指示受け機能	○	○	○	○	○	○
135			看護業務支援	看護診断の立案機能	?	○	○	×	○	○
136			看護業務支援	固定チームナーシングへの対応	?	○	○	○	○	○

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	F1	F2	N	SB	SS	T
137			看護業務支援	実施入力へのPDAの使用	?	○	○	○	○	○
138			看護業務支援	電子カルテとのシームレスな統合	?	○	○	△	○	△
139			看護業務支援	引継ぎ支援機能	?	?	?	×	○	○
140			看護業務支援	複数患者、時系列の作業把握が可能な看護ワークシート	?	?	○	○	○	○
141			看護業務支援	未実施オーダ確認機能	?	○	○	○	○	○
142	5 システム	5-1 セキュリティ	CSV 出力	ファイル出力時のアクセス管理は行われているか。	?	?	○	?	○	△
143			アクセスログ	少なくとも機能単位のアクセスログはあるか。参照のみのアクセスログはあるか。	?	○	△	△	○	○
144			オーダ単体のアクセス制御	オーダ種毎の制御ではなく、薬剤・検査等、オーダ単体でのオーダ許可制御ができるか。	?	×	?	×	×	×
145			改ざん防止	DB サーバ内データに対する改ざん防止、検出対策は十分か？	?	?	○	×	△	△
146			確定時の個人認証	最終確定時に、個人認証が可能か。	?	?	×	×	○	○
147			感染症情報のアクセス管理	感染症情報等、プライバシーレベルの高い情報に対してのアクセス制御が可能か。	?	×	×	×	×	×
148			同一カルテの複数オペレータによる同時参照	同一患者のカルテが、複数のオペレータにより同時に参照できるか。	?	○	○	○	?	○
149			なりすまし対策	指紋データ等バイオ情報を用いた個人識別が可能か。	?	○	○	△	△	○

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	F1	F2	N	SB	SS	T
150			バイオメトリックス対応	バイオメトリックス対応の範囲は。	○	○	○	○	○	○
151			パスワードの有効期間	パスワードの定期的変更、同一パスワードの使用禁止等。	△	○	?	△	○	○
152			マルチオペレータログイン	同一オペレータの複数端末の同時利用は可能か。	?	○	○	○	○	○
153			マルチオペレータログイン	同一端末での複数オペレータの同時ログインは禁止しているか。	?	○	○	○	×	○
154		5-2 システム可用性	DB サーバの F T 性	D B サーバの FT 性は確立されているか。	?	○	○	○	○	○
155			クライアント側アプリ、テーブルの配信方法	クライアント側アプリ、テーブルの配信方法は確立しているか。	?	○	○	○	○	○
156			クライアントで入力中のデータの保護	クライアントがダウンした時の、入力中のデータのリカバリーはどこまで可能か。	?	○	×	×	×	×
157			システムの時刻同期	複数サーバ間、クライアント間でのシステム時刻の同期は取れているか。	?	○	○	○	○	○
158			システム標準時刻	システムの時刻を標準時刻に合わせ機構はあるか。	?	○	○	○	○	○
159			データ量増大への対応	データ量増大時の円滑対応は可能か。	?	○	○	○	○	○
160			入力ロックの範囲	D B 更新排他制御の範囲は、少なくともオーダー種単位で可能か。	?	○	○	○	×	○
161			ネットワークダウン時のデータ提供サービス	ネットワークダウン時の患者データ提供方法はあるか。	?	○	○	×	×	○
162			レスポンス向上への対応	レスポンスが低下した時の円滑対応は可能	?	?	○	○	○	○

#	大分類	小分類	機能名	評価項目	F1	F2	N	SB	SS	T
				か。						
163		5-3 FEP 辞書	FEP の個人辞書の端末独立化	FEP の個人辞書を、端末が変わっても自分のものが使用できるか。	?	○	○	?	?	×
164		5-4 CRP サポート	CRP	業務フロー図	?	○	○	○	△	×
165			CRP 実施環境の準備	本開発着手前に、数ヶ月間の CRP を実施できる環境を構築できるか。	?	○	○	○	○	△
166			標準機能説明資料	標準版の各機能の説明資料があるか（操作説明書ではない）。	?	○	○	○	○	○
167		5-5 システム継続性	電子カルテ事業をいつまで続けられるか	取り組み姿勢、過去の実績、事業体の人数は十分か。	?	○	○	○	△	○
168			パッケージバージョンアップの適用方法	カスタマイズ部分の管理方法	?	○	△	×	○	△
169			メンテナンス拠点	ファーストコールから 30 分以内でエンジニアが到着できるか。	?	○	△	○	×	△
170			ユーザ組織	ユーザの要望を吸い上げる公式ルートがあるか。	×	○	○	×	○	×
				?: 確認できず	105	29	23	8	15	0
				○: 対応済み	34	109	126	76	108	106
				△: 部分的に対応	9	11	6	21	15	31
				×: 未対応	22	21	15	65	32	33
				合計＝	170	170	170	170	170	170

B. 電子カルテユーザインタフェース
を改修する際の重点領域に関する調査
研究